

砺波総合病院から



心臓血管外科 小杉 郁子

市立砺波総合病院 ☎32-3320
ホームページ <http://www.city.tonami.toyama.jp/tgh/>

閉塞性動脈硬化症

足は動脈硬化の窓

足の冷えやしびれはありませんか？
歩いていて足が痛くなり、それ以上歩けないと思ったことはありませんか？
じっとしていても足が痛くありませんか？
足先の色が悪く傷が治りにくくないですか？
これらに心当たりのある方は閉塞性動脈硬化症かもしれません。

動脈硬化・閉塞性動脈硬化症とは

心臓をポンプとすると、全身に血液を運搬する動脈は水道管にあたります。脳も心臓も手足も内臓も体の隅々まで、血液供給のために膨大な本数の水道管がひかれています。もともと動脈は柔らかくゴムホースのようですが、

動脈硬化になると柔軟性を失い錆びた水道管になってしまい、一度錆びた水道管になるとゴムホースに戻すことはできません。つまり動脈硬化とは、動脈の内側にコレステロールなどがたまることで通りが狭くなり、動脈の弾力もなくなってしまう状態です。高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病、喫煙、肥満は動脈硬化をおこす危険因子であることがわかっています。

動脈硬化は全身の血管におこり様々な病気の原因となります(図)。特に「動脈硬化によって内側が狭くなった」り詰まったりして、足への血液不足でおこる病気を「閉塞性動脈硬化症」といいます。症状は軽いものは足の冷えやしびれ程度ですが、進行すると歩行時や安静時の痛み、潰瘍(えぐれ)や壊死(組織が腐んで腐ること)をおこします(表)。

表 閉塞性動脈硬化症の進行段階別症状

I 度	最も軽く症状がないか、冷感、しびれの症状が現れます。
II 度	ある程度の距離を歩くとも足が痛くて歩けなくなりますが、しばらく休むとまた歩けるようになります(間歇性跛行)。症状が軽ければ 200~300mまで歩けますが、悪化すると 50mも歩けなくなります。
III 度	じっとしていても痛みます(安静時疼痛)。
IV 度	症状が最も進んだ状態です。治りにくい潰瘍ができたり、足の一部が壊死してしまい、足を部分的に切断せざるを得ないこともあります。

必要な検査は

診断のための簡単な検査として足関

節/上腕血圧比(足の血圧を腕の血圧で割ったもの)を測定します。健康な状態では足の血圧は腕の血圧より高いので1.0以上であれば正常ですが、0.9以下の場合には閉塞性動脈硬化症を疑います。適切な治療を決めるためにはさらにCTやMRI、血管造影などで「どこまでの程度狭くなっているか？」を調べる必要があります。

治療方法は

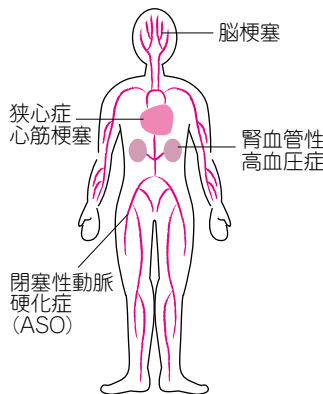
動脈硬化を進行させないためには生活習慣の改善が必要なので、禁煙指導や食事内容の見直しをします。ももとの病気の治療が不十分であれば強化します。かつ、血管を広げるために運動療法、内服治療や血管内治療(バルーン血管形成、ステント留置術)を行います。または塞がった血管の代わりのルートをつくる血行再建術(バイパス術)などを行います。壊死に陥った組織を切断するのは最終手段です。

最後に

足は動脈硬化の窓と言われるように、閉塞性動脈硬化症は全身の動脈硬化の一部分症(図)であり、足の異常は動脈硬化のなれのはてに現れることが知られています。つまり、足に動脈硬化があるとしたら心臓や脳への動脈も動脈硬化である確率は20%(5人に1人なので、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞(脳卒中)をおこすおそれも十分あります。もし足の調子がなんだか悪いと感じ

たら病院に相談するようにお勧めいたします。当科と外科・内科外来に閉塞性動脈硬化症ガイドという小冊子を備え付けていますので、機会があればご覧になってはいかがでしょうか。

図 動脈硬化はおこる部位によって様々な病気の原因となります。



となみリハビリテーション 家族教室のお知らせ

日時 3月11日(水)午後1時30分
「脳卒中I(病気について)」「脳卒中II(在宅での介護・リハビリ)」
場所 総合病院 東棟4階 談話室
対象 脳卒中の患者さん、そのご家族、一般の方
参加費 無料
問合せ 総合リハビリテーションセンター
☎32-3320(内線3100)

病院敷地内禁煙のお知らせ

当院では、病院敷地内全域が禁煙となっております。
患者さん、ご家族、お見舞いの方々の健康の増進を図るとともに、受動喫煙を防止するため、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。